

第37回全国高等学校選抜ローイング大会/JOCジュニアオリンピックカップ大会

実施要項

主 催 (公社)日本ローイング協会 浜松市 中日新聞社
全国高等学校選抜ローイング大会実行委員会

共 催 (公財)全国高等学校体育連盟

主 管 全国高等学校体育連盟ローイング専門部 中部ローイング連盟 静岡県ロー
イング協会

後 援 総務省 スポーツ庁 (公財)日本オリンピック委員会
静岡県 静岡県教育委員会 (公財)静岡県スポーツ協会 NHK静岡放送局
(公財)浜松市スポーツ協会

特別協賛 ヤマハ発動機(株)

1 期 日

- (1) 公式練習 令和8年3月19日(木)
(2) 開会式 令和8年3月19日(木) 午後5時 ※オンライン開催
(3) 代表者会議 令和8年3月19日(木) 午後5時30分 ※オンライン開催
(4) 競技 令和8年3月20日(金)～22日(日)
(5) 表彰 各種目の決勝レース終了後に順次、表彰を行う。
なお、閉会式は行わない。

2 会 場

- (1) 開会式 オンライン開催 (YouTubeによるライブ配信)
※来賓・関係者：浜松市天竜区役所21・22会議室
(浜松市天竜区二俣町二俣481)
※選手・監督はYouTubeのライブ視聴(詳細は別途お知らせします。)
- (2) 競技 浜松市天竜ボート場 浜松市天竜区月969-1
(3) 表彰 浜松市天竜林業体育館 浜松市天竜区月957-1

3 種 目

- 男子 舵手つきクオドルブル ダブルスカル シングルスカル
女子 舵手つきクオドルブル ダブルスカル シングルスカル
(距離は全種目とも2,000m)
※コースコンディションにより1,000mとする場合があります。

4 競技規定

(公社)日本ローイング協会競漕規則による。

5 引率・監督

- (1) 引率責任者は、団体の場合は校長の認める当該校の職員とする。個人の場合は校長の認める学校の職員とする。また、校長から引率を委嘱された「部活動指導員」(学校教

育法施行規則第78条の2に示した者) も可とする。但し、「部活動指導員」に引率を委嘱する校長は、都道府県高等学校体育連盟(以下「都道府県高体連」という) 会長に事前に届け出ること。

(2) 監督・コーチ等は校長が認める指導者とし、それが外部指導者の場合は傷害・賠償責任保険(スポーツ安全保険等)に必ず加入することを条件とする。

ただし、各都道府県における規程があり、引率・監督者がこの基準より限定された範囲内であればその規程に従うことを原則とする。

6 参加資格

- (1) 各都道府県ローライニング(ボート)協会所属のボート団体員で、当該協会に対し令和7年度の団体登録・選手登録完了の者
- (2) 平成20年4月2日以降に生まれた者で、学校教育法第1条に規定する高等学校の1・2年生に在籍する生徒であり、当該校長が承認した者(ただし、同一学年の参加は、1回限りとする。)
- (3) その他 全国高等学校総合体育大会参加資格に準ずる。

7 参加制限

地区別選考により選出された者で、下記表のとおりとする。

種 目 地区	男子 舵手つき クオドルブル		女子 舵手つき クオドルブル		男子 ダブルスカル		女子 ダブルスカル		男子 シングルスカル		女子 シングルスカル	
	固定枠		固定枠		固定枠		I H 結果枠	固定枠		I H 結果枠	固定枠	
北海道	1		1		1			1		1		1
東北	3		3		3			3		3		3
関東	3		3		3			3		3		3
北信越	2	1	2	1	2	1		2		2	1	2
東海	2		2		2			2	1	2	1	2
近畿	3		3		3		1	3		1	3	3
中国	3		3		3			3		3		3
四国	2		2		2			2		2		2
九州	3		3		3			3		3		1
開催県枠	1		1									
合計	24		24		24		24		24		24	

- (1) 同一種目に同一校から複数のクルーが参加することはできない。
- (2) 男女舵手つきクオドルブルの舵手について、舵手の性別は問わない。
- (3) 外国人留学生の参加については、男女とも1校1名までとする。
- (4) 男女舵手つきクオドルブルの部に「開催県出場枠」を設ける。
- (5) I H結果枠は、令和7年度の開催結果にもとづき各ブロックに付与する。

8 登録人数

舵手つきクオドルブル	監督 1 名	選手 5 名	補欠 2 名以内
ダブルスカル	監督 1 名	選手 2 名	補欠 1 名以内
シングルスカル	監督 1 名	選手 1 名	

9 参加申込

(1) 申込方法

ア 参加申込は日本ローイング協会の競漕エントリーシステムを使って申込してください。

日本ローイング協会のHPから、または <http://entry.jara.or.jp> に直接アクセスし、必要事項を入力してください。

なお、舵手を補欠として入力する場合は性別を問いません。

イ システムから参加申込書をプリントアウトし、押印したものを2部作成して、次の2カ所それぞれに提出してください。

■参加申込書提出先（令和8年1月9日（金）消印有効・提出期限厳守）

(A) 〒160-0013 東京都新宿区霞ヶ丘町4-2 ジャパンスポーツオリンピックスクエア 606 (公社) 日本ローイング協会 TEL/03-5843-0461 FAX/03-5843-0462
(B) 〒431-3392 浜松市天竜区二俣町二俣 481 全国高等学校選抜ローイング大会実行委員会事務局 (浜松市天竜区まちづくり推進課内) TEL/090-7885-3341 FAX/053-922-0093

(2) 参加料

種目	参加料
舵手つきクオドルブル	45,000 円
ダブルスカル	25,000 円
シングルスカル	4,500 円

(3) 負担料（艇整備費負担料）

種目	負担料
舵手つきクオドルブル	9,000 円
ダブルスカル	4,000 円
シングルスカル	2,000 円

※参加料及び負担料は、令和8年1月14日（水）までに下記あてにお振り込みください。

※原則、入金後の返金はいたしません。ただし、大会中止とした場合は、参加料・負担料の全額又は必要経費等を差し引いた額を返金します。

※以下の口座番号等ご確認の上、お振り込みください。

口座名	浜松磐田信用金庫 二俣支店 普通預金	口座番号 5082901
名義人	全国選抜ローイング 参加料	代表 佐々木 豊

10 使用艇

(公社) 日本ローイング協会規格艇登録規定に定める艇で配艇とする。

11 抽選会

組合せ抽選は、別に定める抽選会要領に基づき、令和8年1月23日（金）に実行委員会で公正に行います。

12 会場までの交通手段について

出場校は会場までの交通手段を各自で確保してください。

なお、船明ダム運動公園から発車する無料シャトルバスは観客専用のため、選手・監督等は利用しないでください。

また、交通手段の内容は下記13の「第37回全国高等学校選抜ローイング大会専用「宿泊・弁当・交通手段回答受付ページ」の「交通手段について」の項目に必ずご回答ください。

(記入された情報を基に「駐車許可証」の発行を準備します。)

13 宿泊及び弁当

原則、本大会に係る宿泊は配宿とし、下記期日までに宿泊申込をしてください。

申込はインターネットにて受付します。電話・FAXでは受付しません。

回答受付の締切は令和7年12月12日（金）18時とします。（期限厳守）

※第37回全国高等学校選抜ローイング大会専用「宿泊・弁当・交通手段回答受付ページ」で申込。

※浜松市の大会HPに受付ページURLを掲載します。

※問合せ先：遠州鉄道株式会社旅行営業課 TEL (053) 457-6470

営業時間 9:00～18:00 (定休日：土日祝)

※宿泊、弁当の申込についての詳細は宿泊・弁当・交通手段回答受付ページ内の「申込要項」をご確認ください。

※本大会の宿泊は、原則、配宿とします。ただし、宿泊先が手配済である場合は、旅館業法に基づく営業許可を受けて営業している施設（旅館・ホテル等）であることを確認し利用してください。

※宿泊手配済みの場合も必ず交通手段と手配済み宿泊先を回答してください。

14 本大会に係る代表者会議

日 時 令和8年3月19日(木) 午後5時30分

※オンライン開催

(オンライン開催の詳細は別途お知らせします。)

15 表彰

浜松市天竜林業体育館において、各種目の決勝レース終了後に順次、表彰を行いますので、入賞者は速やかに集合してください。各種目、優勝クルーに優勝杯（持ち回り）、文部科学大臣賞の賞状、JOCジュニアオリンピックカップ大会の賞状及びチャンピオンTシャツ、3位までにメダル、8位までに賞状を授与します。

16 全国高体連ローイング専門部諸会議

執行部役員会議	日時	令和8年3月19日（木）午後1時～
	会場	浜松市天竜ボート場 月艇庫3階応接室
常任委員会	日時	令和8年3月19日（木）午後2時～
	会場	浜松市天竜ボート場 月艇庫3階会議室

※参加できない役員の方は、必ず代理の方の出席をお願いします。

17 連絡事項

(1) オールの送り先

〒431-3763 浜松市天竜区月969-1「浜松市天竜ボート場月艇庫」あて

■問い合わせ

有限会社：天龍遊船（天竜ボート場指定管理者）

TEL/053-923-0433 午前9時から午後5時まで

※宅配などによる方法で送付する場合は、日時指定にてお送りください。

※下記の日時以外には、受付いたしません。

受付期間 令和8年3月9日（月）～13日（金）

受付時間 午前9時～12時、午後1時～5時

※天竜ボート場から宅配などで配送する場合も対応します。

(2) 競技中の疾病・傷害等の応急処置は、主催者側で行いますが、その後の責任は負いません。

(3) 参加者は、健康保険証を持参してください。

(4) 選手の交代は、登録された補欠選手の範囲内で行うこととします。

※補欠選手の舵手としての参加の場合のみ性別を問わない。

(5) 同一校から男女それぞれ舵手つきクオドルブルとダブルスカルに出漕する場合については、同一選手を両種目の補欠として登録すること及び一方の種目の正選手1名をもう一方の種目の補欠として登録することができるものとします。ただし、当該選手がどちらか一方の種目でレースに出漕したときは、もう一方の種目での選手資格を失い、それに伴う新たな選手登録も認めません。

(6) 出漕に際しては、乗員全員が統一したユニフォームを着用し、靴下も含めて同じ服装としてください。併せて、ユニフォームに、統一した形式で、都道府県名・学校名を明記してください。本項に違反した場合は、当該レースから除外されることもあります。

(7) L板取り付け用ボルト・ナットは各自持参してください。

(8) 舵手つきクオドルブルの舵手の体重は、ユニフォームを含め男子種目55kg以上、女子種目50kg以上とします。

<これに満たない者は、最大限15kgのデッドウェイトを持たなければならないが、この場合のデッドウェイトは主催者側が用意する。>

(9) 本大会においては、より安全な運営を行うために舵手つきクオドルプルの舵手についてはライフジャケット（但しウエストポーチ型は認めません）を必ず持参し、着用するものとします。なお、漕手については、監督・コーチの判断により着用することとします。

(10) 選手の水泳の能力について

参加する選手は以下の基本的な水泳の能力を持つ者とします。

ア 50mを泳げること。

イ 水中でどこにもつかまらずに3分以上、首から上を水の上に維持できること。

<この能力がない者は、レース出漕時に救命具を携行するか、ライフジャケットを着用しなければならない。これについては参加校監督が責任を負うものとする。>

(11) 大会期間中は、安全面から公式練習以外の水域内乗艇練習を禁止します。

(12) 本大会においてのリギング補助員（参加申込書に記載した監督及び選手（補欠を含む）以外のすべての者をいう）は、出場校1校につき2名までとします。 補助員は、事前に申請が必要です（申請方法は別途通知します）。なお、公式練習において、ADカード（確認証）をお渡ししますので、渡されたADカードを必ず着用してください。

(13) 個人情報の取り扱いについて

主催者は個人情報の重要性を認識し、個人情報の保護に関する法律および関連法令などを厳守し、個人情報保護法に基づき個人情報を取り扱います。

安全管理の強化について

安全管理の強化を図るため、「安全監視委員会」を設置し、常時、コース等の状況把握に努め、迅速な対応を行います。また、万が一落水等発生した場合は、PWC並びに救護艇による救護を行った後、救護所において処置を行うとともに、低体温対策として「湖畔の家」の浴場を使用することとしておりますので、ご承知おきください。

※シーズン最初のレースです。特に公式練習時には、より安全を期してダブルスカル、シングルスカルの漕手もライフジャケットの着用をお願いします。

【出場校への重要なお知らせ】

LINE オープンチャットの導入について

今大会において情報連絡が取れる手段として「LINE オープンチャット」を導入しています。

大会 1 週間前を目途に事前登録された各校のパソコン用メールアドレスへ案内を送付します。
つきましては、令和 7 年 12 月 19 日（金）までに大会事務局のアドレスへメールを送信してください。

大会事務局 E メール senbatsurowing@yahoo.co.jp

※メール本文に学校名、担当者名、電話番号を必ず記載してください。

※1 校につき最大 2 つまでアドレスを登録できます。

オープンチャット参加者は引率責任者及び希望する選手、選手関係者（選手保護者など）とします。

レーススケジュールの変更や重要連絡事項等もこのオープンチャットを通じてお知らせします。

出場校におかれましては、必ず参加していただきますようお願いします。